

生ごみ堆肥化レポーター



生ごみ処理機

活動スタート



堆肥化の様子や収穫された野菜、見事な菜園の写真を発表

生ごみ堆肥化レポーターとは？

生ごみ堆肥化レポーター制度は、コンポスト化容器や生ごみ処理機などの普及促進、ごみの減量化とリサイクルの推進を目的として20年度から始めました。

コンポスト化容器や生ごみ処理機などを活用して、生ごみの堆肥化や減量化を実践されている方にレポーターとして実践記録などを報告していただきます。レポートの内容は広く市民の皆さんに情報提供していきます。

今年度は15名がレポーターとして活躍！

第一回目の会議では、生ごみを堆肥化するにあたっての工夫、できた堆肥の用途など、レポーターの皆さんがそれぞれ取り組まれている内容を和やかな雰囲気の中で発表しました。

朝早く出かける日や泊りがけでゴミを出せない日も生ゴミが出ないのでまったく気になりません。なぜもっと普及しないのか不思議です。(生ごみ処理機使用)

レポーターの皆さんの声

ゴミの量はとても少なくなるし、洗濯機や冷蔵庫と同じくらい便利です。(生ごみ処理機使用)



処理した生ごみを家庭菜園に使っています。安全な野菜を孫に食べさせるのが目標です。(生ごみ処理機使用)

6年前から記録日誌をつけています。もう7冊目になります。(コンポスト使用)

堆肥は庭木の肥料として活用しています。おいしい柿やミカン、ブルーベリーなどがたくさん取れます。(生ごみ処理機使用)

生ごみだけでなく枯葉、米ぬか、石灰などを混合したものと畑の土をかぶせると虫が発生しません。(コンポスト使用)



上手に堆肥化するためのひと工夫や堆肥化の苦労、楽しさに感嘆や共感の声が



コンポスト化容器

できたチップは、発酵させて堆肥の原材料のひとつとして使えます



1円玉ぐらいの大きさに

庭木の根元にまいて土の乾燥予防に。雑草の発生を抑える効果もあります



利用者の声

「ゴーグル、グローブなど付属品がたくさん付いていて使いやすかったです」

「機械を自宅まで持ってきていただけるのは非常にありがたいです」

「使い方が分かるか心配でしたが、設置に来ていただいたときに丁寧に説明してくださったので安心して使えました」

「スイッチひとつで簡単です。手軽に使用できました」

「種類や乾燥の程度によって粉碎されにくい枝木がありました。同じ太さでも生木に近い方が粉碎しやすいようです」



剪定(せんてい)枝粉碎機を貸し出します

剪定枝を細かく砕いてチップ化できる「剪定枝粉碎機」を無料で貸し出します。

- (対象) 川西市民(自治会・管理組合への貸し出しも可)
- (条件) 家庭から出る枝木を粉碎・チップ化し、土壌改良材などに有効利用すること(粉碎・チップ化したものを市のゴミに出さないでください)
- (貸出方法) リサイクル推進課が粉碎機を指定場所へ運搬し、使用方法を説明します。返却時の引き取りも行います
- (貸出期間) 概ね4日以内
- (申込方法) リサイクル推進課へ(電話可)

生ごみ処理機などの購入費を助成します

処理機などを購入する場合は、助成制度を利用してください。
(助成額) 購入費(消費税を除く)の半額。上限1万円。
(申込方法) 購入前にリサイクル推進課に電話などで予約を。

ごみ減量クイズ & アイデア募集

市オリジナル・コットンバッグ・プレゼント



1. 次の空欄(の中)を埋めてください。
平成21年 月からごみの分別区分などが変わります。
2. ごみ減量のアイデアをお書きください。
*正解者5人に「市オリジナル買い物袋」を差しあげます。発表は発送をもってかえさせていただきます(正解者多数の場合は抽選)。
ごみ減量のアイデアは、市ホームページなどで紹介します。

クイズの答え、ごみ減量のアイデアと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、ハガキまたはファクスで下記までお送りください。

あて先 〒666-0011 出在家町1-11
リサイクル推進課 クイズ係
ファクス 757-0904
締切 9月30日(消印有効)

応募いただいた個人情報は、当募集にかかる業務以外の目的には使用しません。